

第3章 地域の概況

第1節 地域の概要

佐久市、御代田町、小諸市及び軽井沢町を含む対象事業実施区域及びその周辺は、長野県の東部に位置している。

長野県は、豊かな自然環境、生物多様性を有しており、本地域は、北に浅間山（上信越高原国立公園）、南に八ヶ岳連峰を望み、蓼科山・双子山（八ヶ岳中信高原国定公園）、荒船山（妙義荒船佐久高原国定公園）に囲まれ、千曲川の支流である湯川が、北東の軽井沢町から南西へ流下し、千曲川と合流する。

気候は、典型的な内陸性気候を示す高燥冷涼地であるため、気温の較差が大きく、降水量が少ない。年間を通して晴天が多く、国内でも有数の日照時間が多い地域となっている。

地勢は、佐久市、御代田町及び小諸市の市街地を中心とした佐久盆地と対象事業実施区域の位置する小起伏山地や台地等により占められている。

対象事業実施区域及びその周辺の大部分は、耕作地や住宅からなる地域、さらに主としてカスミザクラ・コナラ群落やクレーミズナラ群落を主体とする落葉広葉樹林とカラマツ植林やアカマツ群落などの針葉樹林が混在する地域であり、対象事業実施区域は、畑地雑草群落やカラマツ植林により占められている。

主要交通は、首都圏との交通の要となる高速自動車国道関越自動車道上越線（以下、上信越自動車道という。）佐久 IC があるほか、一般国道141号及び18号が走っている。また、平成23年3月には、高速自動車国道中部横断自動車道（以下、中部横断自動車道という。）が佐久小諸 JCT から佐久南 IC までの区間で供用をしている。鉄道は、北陸新幹線やしなの鉄道、JR 小海線が敷かれている。

対象事業実施区域の後背地には、市有林、佐久スキーガーデンパラダ、さらにその南には平尾山公園がある。周辺には、上平尾、横根、面替、豊昇などの集落が位置している。

なお、第3章 地域の概況では、主に既存資料等による調査であり広範囲にわたって行う必要があることから、概ね半径4kmの範囲を基本とし、自治体単位で公表されている数値等については、この範囲に含まれる佐久市、御代田町、小諸市及び軽井沢町について調査を行った。

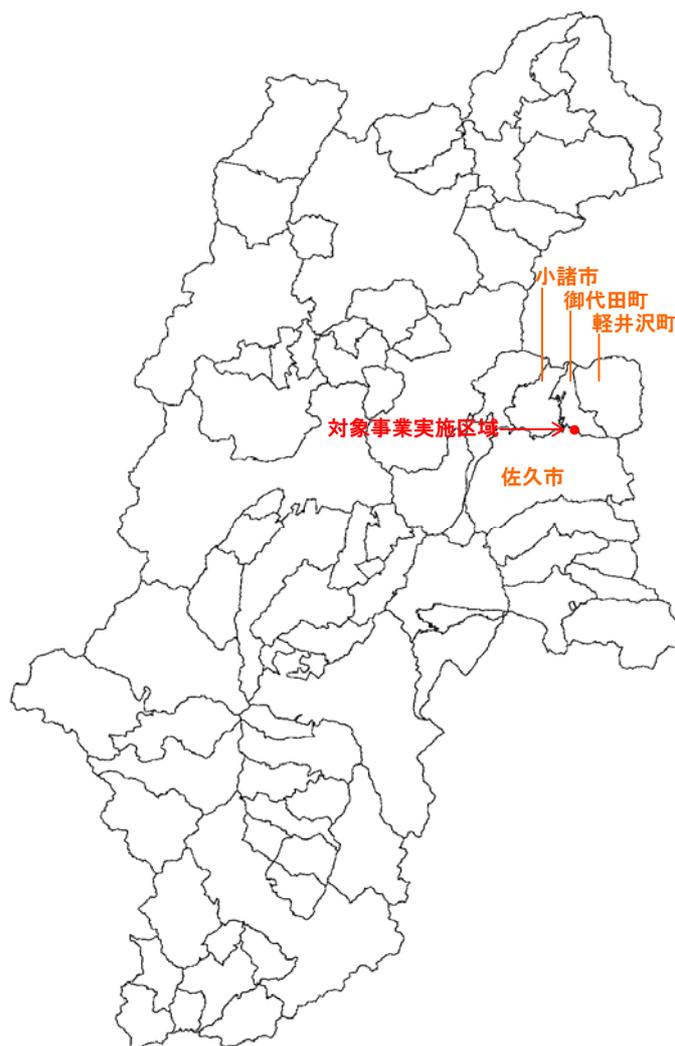


図 3-1-1 関連市町位置図